

亀岡市人権啓発だより

きずな

第 73 号

人権文化の息づくまち・かめおかをめざして

令和 8 年（2026 年）7 月 15 日発行

編集／発行：亀岡市生涯学習部人権啓発課

〒621-8501

亀岡市安町野々神 8 番地

TEL：25-5018

E-mail：jinken-keihatsu@city.kameoka.lg.jp

平和祭協賛 ヒューマンシネマ 2026

亀岡市は 8 月を平和月間とし、京都府は人権強調月間としています。

すべての人が、お互いを認め合い、幸せを感じながら生きることができる平和な社会は、みんなの願いです。

命の尊さ、平和の大切さをあらためて考える機会として、映画上映会を行いますので、ご友人やご家族と一緒にご参加ください。

入場無料（当日受付）

定員 200 名（先着順）

開催日：8 月 8 日（土）

場所：ガレリアかめおか

うみとりくのからだのはなし（人権啓発アニメ 16 分）

午前 10:00～（開場 午前 9:30）

ふたごの「うみ」と「りく」はそっくりだけど、全然違う。

りくはお母さんになでられるのが好きだけど、うみはなでられるのが苦手。

そんな 2 人といっしょに、みんながそれぞれのからだを大切にするためには、どうしたらよ

いのか、相手を思いやる大切さや、からだを守ることについて考えた作品です。

野生の島のロズ（102 分）

午前 10:20～・日本語字幕付

偶然無人島に流れつき、目を覚ました最新型アシストロボットのロズ。
野生の島をさまよう中で、動物たちの行動や言葉を学習し、次第に島に順応していきます。
小さなガンのヒナを育てることをきっかけに、仲間や家族の大切さを学び、動物たちと出会いながら少しずつ「心」を育んでいく心温まる作品です。

35 年目のラブレター（120 分）

午後 1:30～（開場 午後 1:00）・日本語字幕付

十分な教育を受けることができず、文字の読み書きができない西畑保は、大人になっても生きづらい日々を過ごしてきました。
やがて最愛の妻となる餃子と出会い結婚しますが、幸せを手放したくないばかりに、読み書きできないことを彼女に打ち明けられずにいます。
ついに事実が露見し保は別れを覚悟しますが、「今日から私があなたの手になる」と告げてくれた餃子は、どんな時も寄り添い支えてくれました。
そんな彼女へ人生初のラブレターを書くため、保は定年退職後に夜間中学に通い始めます。